

令和3年9月9日

白馬中学校保護者 様

白馬中学校長 浅原 昭久

新しい制服の検討について

秋涼の候、保護者の皆様におかれましては日頃より、学校教育へのご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本日、信濃毎日新聞の一面に、「白馬中『ジェンダーレス制服』」という記事が突然掲載されました。昨日、記者から取材を受けたものですが、一部、ニュアンスが違いますので、お知らせします。

記事では、「PTAの承認も得た」と掲載されていますが、実際には、北小・南小のPTA正副会長（各2名）及び白馬中のPTA会長、1学年PTA会長、2学年PTA会長、学校運営協議会委員代表からなる組織、「制服検討委員会」を、9/3（金）に開催し、新しい制服を話題にし、検討いただきました。

主な内容は次の数点。

まず、なぜ、制服の変更を検討しているか。それは、制服の値段が大幅に値上がりするに当たり業者と相談を重ねてきたが値上がりは避けられないこと。そんな中で、生徒から「これからはジェンダーレス制服にすればいいんじゃないですか」と提案されたことが、今回のきっかけです。制服検討委員会では、白馬らしい多様性に配慮したジェンダーレス制服を検討していることを委員会でお知らせし、ジェンダーレス制服とはどういう制服か、具体的に見ていただきました。

今後の推進については、代表の子どもたち（北小・南小・白馬中）が、制服選定委員会を開き、その中で、ジェンダーレス制服を基本としながら、本当にジェンダーレス制服でいいのか、私服の方がいいのか、8000円ほど（女子の場合）値上がりしてしまう今までの制服にするのか、相談して決めていく。また、ジェンダーレス制服であれば、どんな色合いやデザインがいいのか選定していってもらおう。

そして、再び、制服検討委員会を開催し、子どもたちの意向について協議し、了解が得られれば、来年度の制服として決定していく。

以上のように、ジェンダーレス制服についてその意図と具体物を知っていただき、今後の決め方についてお認めいただきました。

突然の新聞記事でしたので、補足し、お知らせさせていただきます。なお、実際に制服を身につけるのは大人ではなく子どもたちですので、2ヶ月以上前から、具体物をいくつも用意しながら、子どもたちの意見や感想等をもらいながら、調整の上で9月の制服検討委員会、制服選定委員会の開催に至ったことについて、ご理解いただければと思います。

以上、概要をお知らせしましたが、ご意見等があれば担当の方までお寄せください。

白馬村立白馬中学校 制服検討委員会

担当 西澤 剛 山本 巖

TEL 72-2026 FAX 72-4863